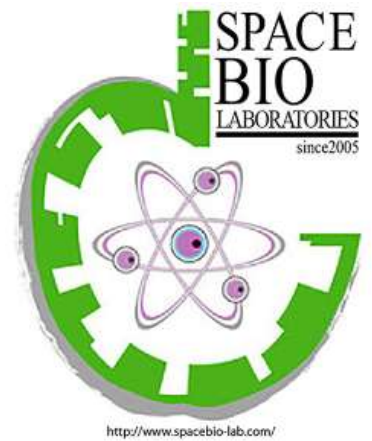


<2018年9月：今月の注目企業>（中国経済連合会様からのご紹介）

○ 株式会社 スペース・バイオ・ラボラトリーズ

- ・設立：2005年（平成17年）12月
- ・資本金：310万円
- ・代表：代表取締役 河原 裕美
- ・事業内容：医療用、研究用の遺伝子と細胞、医薬品、医療機器などの研究開発、製造販売、輸出入
- ・特筆事項：2018年 第26回中国地域ニュービジネス優秀賞を受賞
2018年 日本設計工学会 平成29年度武藤栄次賞優秀設計賞を受賞
2018年 2017年度日本機械学会賞（技術）を受賞
2018年 第23回日本ロボット学会実用化技術賞を受賞

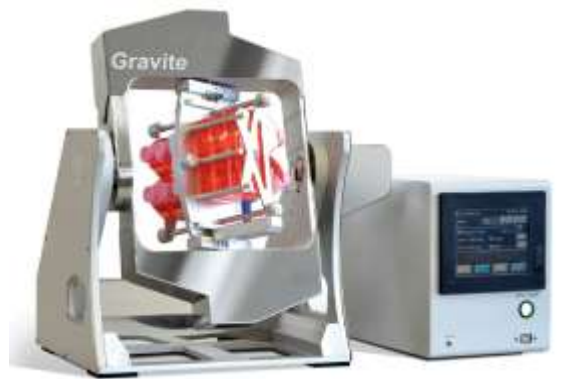


<紹介製品> 重力制御装置 “Gravite®”

<注目技術>

宇宙ステーションと同じ微小重力環境(1/1000G)や過重力環境(3Gなど)を作り出せる「世界唯一」の装置。幹細胞研究だけでなく、宇宙生物学、創薬など新しい研究開発を切り拓くツールとして活用できる。（NASA ケネディー宇宙センターへも納入）

- ・回転により、重力の方向を変える装置。
直行した二軸のまわりに試料を360°回転させ、重力ベクトルを時間軸で積分することにより微小重力環境を、単軸回転させることにより過重力環境を作り出す。
- ・多能性幹細胞を用いた再生医療技術の確立には、幹細胞を未分化な状態のまま培養増殖する技術などが必要であるが、重力環境を変えて細胞を培養すると、細胞の増殖・分化を制御することができる。
- ・細胞だけでなく、植物や微生物などの研究開発にも使用されている。

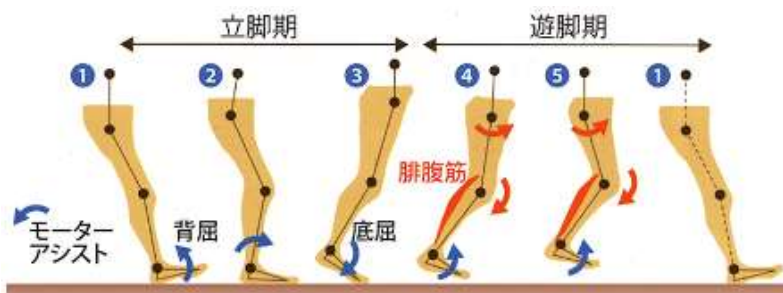


<紹介製品>

密着型歩行補助装置 “RE-Gait®”

<注目技術>

正常歩行をプログラム化した歩行支援ロボット。
歩行に合わせて足首の動きを補助することに特化し、つま先を挙げる（背屈）、つま先で地面を蹴る（底屈）という正常な歩行に必要な動きやタイミングを教える。脳卒中片麻痺の方に対する歩行リハビリに活用され、異常歩行の改善に実績を挙げている。BS-TBS「夢の鍵」などテレビ放映多数。（開発協力：広島大学 弓削教授、早稲田大学 田中教授）



<連絡先>

広島県広島市南区霞一丁目2番3号 広島大学霞総合研究棟210号室
株式会社 スペース・バイオ・ラボラトリーズ

TEL：082-257-1501 URL：<https://www.spacebio-lab.com>（Webの「お問合せ」フォームをご利用ください。）